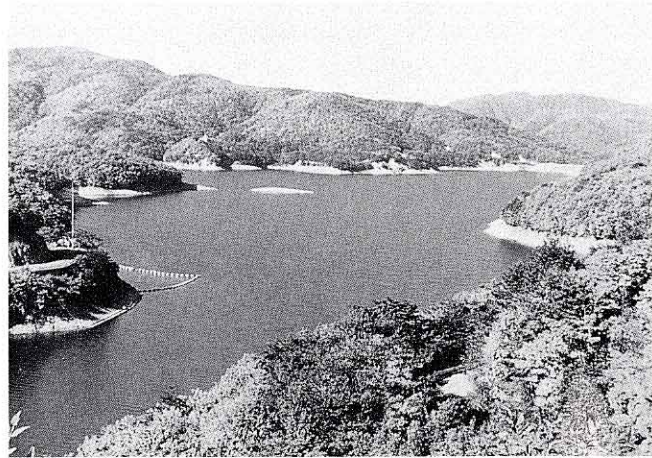


はとり
羽鳥にダム

はとり
羽鳥にダムをつくり
矢吹が原に水を引く計
画は、人々の長い間の
ゆめでした。

昭和16年（1941年）
になって、ようやく国
の仕事としてはじめら
れ、昭和31年（1956年）
に羽鳥ダムが完成し、
まちにまった水が矢吹
が原に流されるよう
になりました。



はとり
羽鳥ダム

全国でもめずらしく日本海側に流れる
水をせきとめて、太平洋側に流しました。

またふつうのダムとはちがい、コンク
リートを使わず、ねん土と石でつくりま
した。



完成した矢吹が原開たく水田

このダムの完成により、大信村・泉崎村・矢吹町・鏡石町・須賀
川市の^{くいき}区域2,292.14ヘクタールの田が開かれました。

^{そうじぎょうひ}総事業費28億145万9,751円^{だいじぎょう}の大事業でした。